

教会創立102周年

週 報

2025年6月15日 5346週

【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

—ハレルヤ わたしの魂よ主を讃美せよ—

わたしたちの一つの体は多きの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数が多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。

(ローマの信徒への手紙 12章 4～5節)

巻 頭 言

牧師 加藤英治

教会暦の話③ クリスマスは1／6まで

前回、「教会は、クリスマスの到来、教会暦で言えば十二月二十五日をまともに祝わない」と申しました。それは、クリスマスに至る前までもそうですが、実はクリスマスを過ぎた後もそうなのです。多くの教会では、「クリスマス気分」も二十四日のイブまで。イブ礼拝を行うことが色々な意味で大変だということもありますが、イブの晩が終わると、もう「クリスマスは終わった」かのような気分になってしまうのです。後は年末大掃除、そして新年元旦の元旦礼拝。それが終わると、「さあ、新年度の準備」といった具合に、もうクリスマスは顧みられることもありません。

ところが、教会暦によれば、クリスマスの期間、そのお祝いは、少なくとも翌新年の一月六日まで続くのです。一月六日は特別な祝日で「公現日」と言います。「この日は異邦人にキリストの栄光が公現されたことを記念する日であり、福音書の物語に基づいている。」(佐々木しのぶ『教会オルガニスト教本』より)「福音書の物語」とは、あの「東方の三博士の来訪」です。つまり「博士たち」がイエス様のもとに到着したのは、羊飼いたちがイエス様を拝みに来たあの晩から十一日後のことだったのです。その意味で、私たち教会は、クリスマス到来の喜びと希望の中で新年を迎え、祝うことが許されます。また、クリスマスのお祝いと喜びも一月六日の「公現日」まで続き、少なくともその日までクリスマス の讃美歌を歌うことができるのです。クリスマス の片付けも、本当はその日を過ぎてから行えばよいのです。今後は、クリスマス の喜びを少し時間をかけてゆっくりと味わうというのはいかがでしょうか。

日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 山下一恵執事
奏楽 田中由紀子姉

前 奏
招 詞 詩編 139 : 15 ~ 18
頌 栄 669 (みさかえあれ (B))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 23 (主は羊飼い)
讃 美 272 (神の息よ)
聖 書 フィリピ 3 : 3 ~ 10
(新共同訳 364p 口語訳 311p)
祈 禱
子供メッセージ 加藤英治牧師
讃 美 300 (罪ゆるされし この身をば)
聖歌隊
宣 教 「知られていることを知る」
加藤英治牧師
祈 禱
讃 美 544 (ああ嬉しわが身も)
献 金 祈り : 田中登美子姉
(受付当番)
頌 栄 673 (救い主 み子と)
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎今月の聖句

「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、私の証人となる。」

(使徒言行録 1 章 8 節)

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科 中高科
青年・成人科
9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 持田文重

酒井光子 (当番役員)

お花 : 庄司まり子

女性会ミニバザー 礼拝直後

聖歌隊練習・会堂掃除

11 : 50 ~ 12 : 10

昼食 12 : 10 ~ 12 : 40

拡大執事会 12 : 40 ~ 13 : 40

執事会 13 : 40 ~ 15 : 40

◎今週の集会 (6 月 15 日 ~ 6 月 21 日)

<聖書> フィリピ 3 : 10 ~

4 : 1

18 日 (水) 祈祷会 I 10 : 30

(奨励 : 加藤英治牧師)

18 日 (水) 祈祷会 II 19 : 30

(奨励 : 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

15 日 (日) フィリピ 3 : 2 ~ 9 廣津日夏海

16 日 (月) ローマ 1 : 1 ~ 17 藤岡幹隆

17 日 (火) ルカ 18 : 18 ~ 30 藤田 恒

18 日 (水) 使徒言行録 9 : 1 ~ 19 藤田美佳

19 日 (木) ガラテヤ 2 : 15 ~ 21 藤田基司

20 日 (金) ルカ 19 : 1 ~ 10 藤田義弥

21 日 (土) ヨハネ 3 : 1 ~ 15 二木榮子